

▶トピック

好きな食べ物

第5課 うどんが好きです

どんな食べ物が好きですか? 嫌いな食べ物がありますか?
Які страви ви любите? Які страви вам не подобаються?



1. 魚、好きですか?

Can-do 16

食べ物の好き嫌いを聞かれたとき、答えることができる。
Можете відповісти на питання про страви, які ви любите та які вам не подобаються.

1 会話を聞きましょう。

Прослухайте діалог.

▶ カムラーさん、マリさん、ルイスさん、佐々木さんの4人が、会社の食堂で、昼ご飯を食べながら話しています。

Хамлар-сан, Малі-сан, Луїс-сан та Сасакі-сан їдять ланч та розмовляють у кафетерії компанії.



(1) 4人の好きなものに○、嫌いなものに×を書きましょう。言っていないときは、「—」を書きましょう。

Напишіть О біля страв, які вони люблять, і Х біля тих страв, які їм не подобаються. Напишіть «—», якщо це не згадано.

好きですか?
Вам це подобається?

	魚 (さかな)	肉 (にく)	野菜 (やさい)
① カムラーさん (05-01)			
② マリさん (05-02)			
③ ルイスさん (05-03)			
④ 佐々木さん (05-04)			


 かたち ちゅうもく
形に注目

(1) 音声を聞いて、 にことばを書きましょう。🔊 05-05
 Прослушайте запис та заповніть пропуски.

A : 魚、 ですか？

B : はい、 です。

わたし さかな す
 (私は) 魚 好き です。

にく やさい す
 肉と野菜 好きです。

わたし さかな す やさい す
 私は魚 好きです。野菜 好きです。

にく す
 肉 好き です。

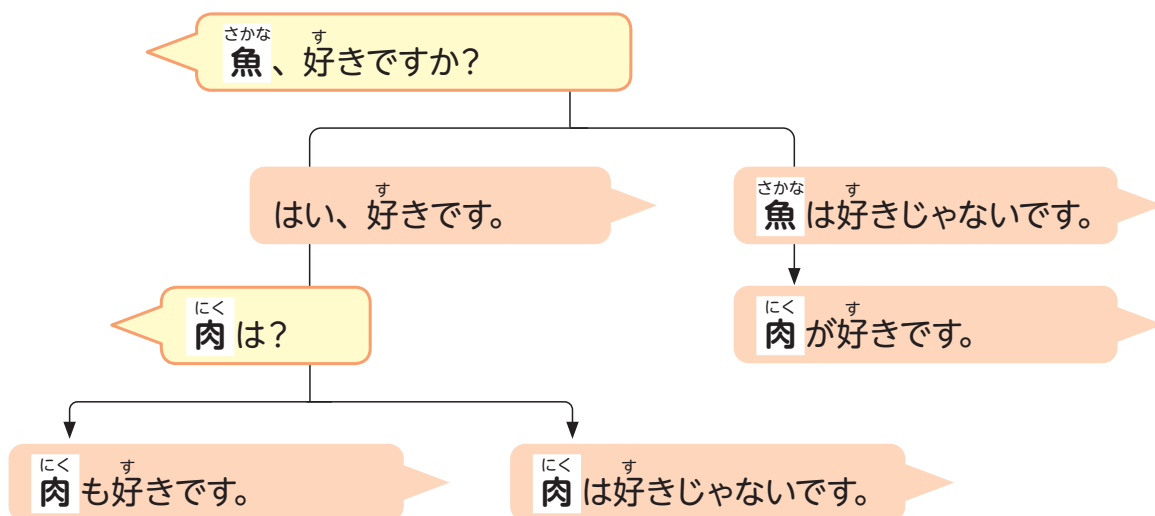
❗ す 好きなものを言うとき、どう言っていましたか。→ 文法ノート ①
 Який вираз вживався, щоб сказати, що мовці люблять?

❗ す 好きじゃないものを言うとき、どう言っていましたか。→ 文法ノート ①
 Який вираз вживався, щоб сказати, що мовцям не подобається?

(2) 形に注目して、会話をもういちど聞きましょう。🔊 05-01 ~ 🔊 05-04
 Прослушайте діалог знову, звертаючи увагу на вживані вирази.

2 た 物 す きら い 食べ物の好き嫌いを言いましょう。

Розкажіть про страви, які ви любите та які вам не подобаються.



- (1) かいわ き 会話を聞きましょう。 🎧 05-06 🎧 05-07 🎧 05-08

Прослушайте діалоги.

- (2) シャドーイングしましょう。 🎧 05-06 🎧 05-07 🎧 05-08

Виконайте тінювий повтор діалогів.

- (3) いろいろな食べ物について、好きか好きじゃないか、お互いに聞きましょう。

Спитайте один одного, чи ви любите, чи ні різні страви.



2. わさびは、ちょっと…

Can-do
17

日本の食べ物について、好き嫌いを質問したり、質問に答えたりすることができる。
Можете спитати та відповісти на питання про японські страви, які ви любите та які вам не подобаються.

1 ことばの準備

Підготовка до слів

【日本の食べ物】 Японські страви

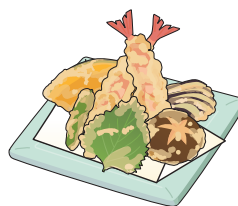
a. 刺身



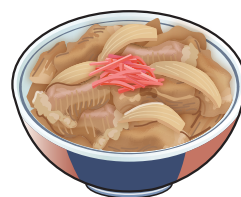
b. すし



c. 天ぷら



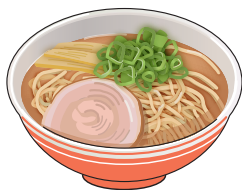
d. 牛丼



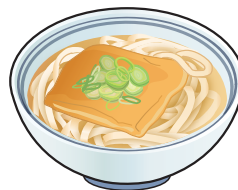
e. カレー



f. ラーメン



g. うどん



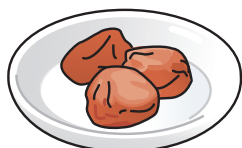
h. そば



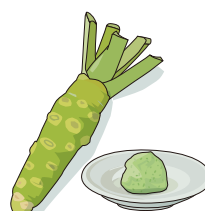
i. 納豆



j. 梅干し



k. わさび



(1) 絵を見ながら聞きましょう。🔊 05-09

Слушайте, дивлячись ілюстрації.

(2) 聞いて言いましょう。🔊 05-09

Слушайте та повторюйте слова.

(3) 聞いて、a-k から選びましょう。🔊 05-10

Прослухайте та виберіть з a-k.

2 会話を聞きましょう。

Прослушайте діалоги.

▶ 4人の人が、日本の食べ物について聞かれています。





Чотирьох людей питають про японські страви.

(1) どの食べ物について話していますか。食べ物の名前を1から選んでメモしましょう。

Про які страви вони говорять? Виберіть назву страви з 1 та занотуйте.

(2) もういちど聞きましょう。それについて、好きか好きじゃないか、□にチェック✓をつけましょう。

Прослушайте діалоги знову. Поставте позначку в квадраті, щоб показати, що вони люблять та що їм не подобається.

	(1)	(2)
①  05-11		<input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない <input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない
②  05-12		<input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない <input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない
③  05-13		<input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない <input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない
④  05-14		<input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない <input type="checkbox"/> 好き <input type="checkbox"/> 好きじゃない

(3) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。  05-11 ~  05-14

Перевірте слова та прослушайте діалоги знову.

食べ物 料理 | 何 こと

すごい! 素敵! | だいじょうぶですか? Normalmente?



かたち ちゅうもく
形に注目

(1) 音声おんせいを聞いて、き_____にことばかを書きましよう。🔊 05-15
 Прослухайте запис та заповніть пропуски.

A: 日本にほんの食べ物たもの、_____が好きすですか?

B: 私わたしは、うどんすが好きです。

A: わさびはは、だいじょうぶずですか?

B: わさびはは、_____……。

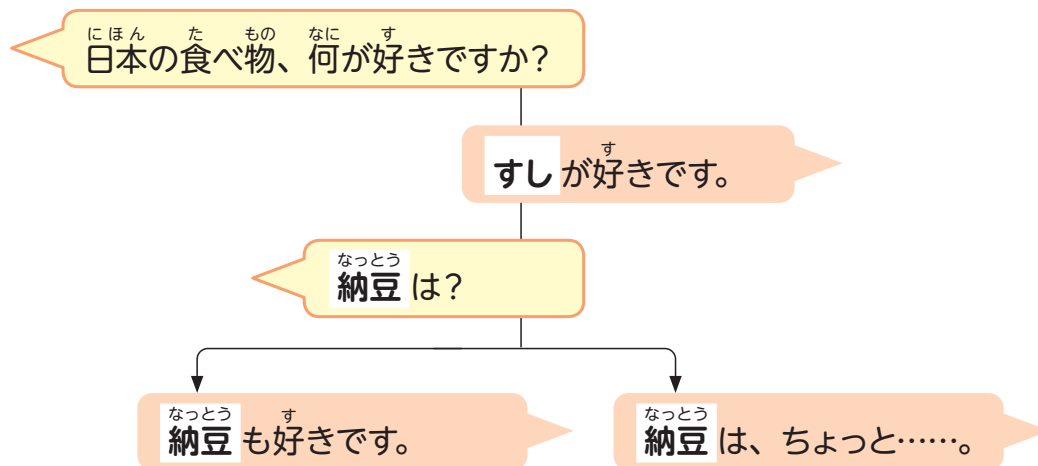
❗ す好きなものを質問しつもんするとき、どう言いっていましたか。➡ 文法ノート①
 Який вираз вживався, коли питали іншу людину про страви, які вона любить?

❗ にがて苦手なものを言いうとき、どう言いっていましたか。➡ 文法ノート②
 Який вираз вживався, коли казали, що мовцю не подобається?

(2) 形かたちに注目ちゅうもくして、会話かいわをもういちど聞ききましょう。🔊 05-11 ~ 🔊 05-14
 Прослухайте діалоги знову, звертаючи увагу на вживані вирази.

3 にほん た もの はな 日本^{にほん}の食べ物^{たもの}について話^{はな}しましょう。

Поговоріть про японські страви.



- (1) 会話を聞きましょう。 05-16 05-17

Прослухайте діалоги.

- (2) シャドーイングしましょう。 05-16 05-17

Виконайте тіньовий повтор діалогів.

- (3) 日本^{にほん}の食べ物^{たもの}について、何が好きか、お互い^{たが}に聞き^きましょう。

Які японські страви ви любите? Спитайте один одного.



3. ちゃの お茶、飲みますか？

Can-do
18

の もの 飲み物をすすめられたとき、なにの 何を飲むかなど、こた 答えることができる。

Можете відповісти, коли вам пропонують напої — наприклад, сказати, що ви хочете пити.

1 ことばの準備 じゅんび

Підготовка до слів

【飲み物 もの Hanoi】

a. コーヒー



b. 紅茶 こうちゃ



c. お茶 ちゃ



d. 水 みず



e. ジュース



f. コーラ



g. ビール



h. お酒 さけ



(1) 絵を見ながら聞きましょう。  05-18

Слушайте, дивлячись ілюстрації.

(2) 聞いて言いましょう。  05-18

Слушайте та повторюйте слова.

(3) 聞いて、a-hから選びましょう。  05-19

Прослушайте та виберіть з a-h.

2 かいわ き 会話を聞きましょう。

Прослухайте діалоги.

▶ いろいろな場面で、飲み物をすすめられています。

Кожному з людей пропонують напої в різних ситуаціях.

(1) どの飲み物について話していますか。飲み物の名前を1から選んでメモしましょう。

Про які напої люди розмовляють? Виберіть напої з 1 та занотуйте.

(2) もういちど聞きましょう。その飲み物を飲むか飲まないか、□にチェック✓をつけましょう。

Прослухайте діалоги знову. Чи буде людина пити цей напій, чи ні? Поставте позначку в квадраті.

の 飲みますか?

Чи ви питимете ~?

1 05-20

しよくば 職場で
На роботі

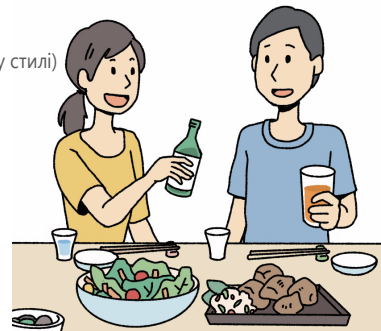


(1)

(2) の飲みます の飲みません

2 05-21

いざかや 居酒屋で
В izakaya
(бар в японському стилі)



(1)

(2) の飲みます の飲みません

3 05-22

しよくば 職場で
На роботі

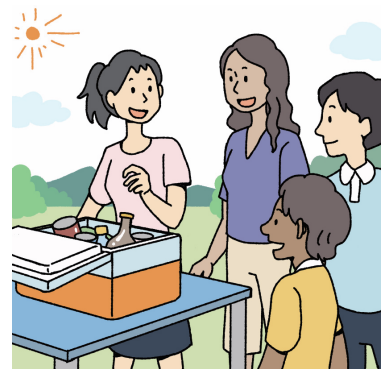


(1)

(2) の飲みます の飲みません

4 05-23

こうえん 公園で
В парку



(1)

(2) の飲みます の飲みません


 かたち ちゅうもく
形に注目

(1) ^{おんせい} 音声を聞いて、^き _____ に^か ことばを書きましょう。 05-24 05-25 05-26
 Прослушайте записи та заповніть пропуски.

^{ちゃ} お茶、_____ か?

^{さけ} お酒、_____ ?

^{なに} 何、_____ か?

^{なに} 何、_____ ?

! ^の 飲むものをたずねるとき、^い どう言っていましたか。 → ^{ぶんぽう} 文法ノート ③
 Які вирази вживали мовці, коли питали про напої?

^{ちゃ} ^の お茶、飲みますか?

はい、_____。

いえ、_____。

! ^の 飲むとき、^{こと} どう答えましたか。^{ことわ} 断るとき、^{こと} どう答えましたか。 → ^{ぶんぽう} 文法ノート ③
 Як вони відповідали, коли хотіли пити? Як вони відповідали, коли не хотіли?

A: ^{なに} 何、^の 飲みますか?

B: じゃあ、ビール、_____。

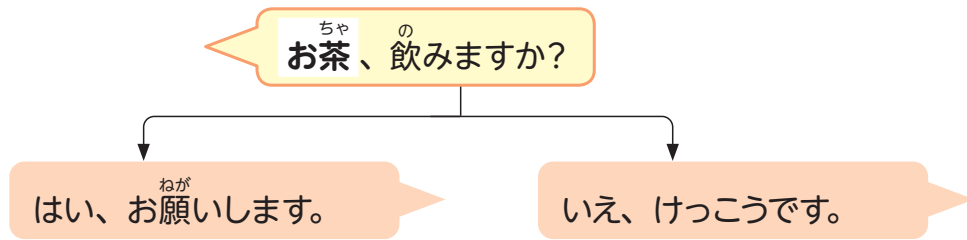
! ^の 飲みたいものを言うとき、^い どう答えましたか。 → ^{ぶんぽう} 文法ノート ③
 Як вони відповідали, коли вибирали, що вони хочуть пити?

(2) ^{かたち} ^{ちゅうもく} 形に注目して、^{かいわ} 会話をもういちど^き 聞きましょう。 05-20 ~ 05-23
 Прослушайте діалоги знову, звертаючи увагу на вживані вирази.

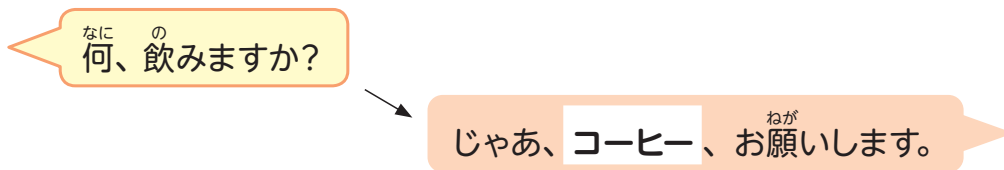
3 の 飲み物をすすめられたとき、^{こた} 答えましょう。

Дайте відповідь, коли вам пропонують напої.

①



②



(1) ^{かいわ} 会話を聞きましょう。  05-27  05-28 /  05-29

Прослушайте діалоги.

(2) シャドーイングしましょう。  05-27  05-28 /  05-29

Виконайте тіньовий повтор діалогів.

(3) の 飲み物をすすめたり、すすめられたりするロールプレイをしましょう。

Зробіть рольову гру по цій ситуації. Ви пропонуєте та вам пропонують напої.



4. 朝ごはんは、あまり食べません

Can-do 19

朝ごはんは何を食べるか質問したり、質問に答えたりすることができる。
 Можете спитати та відповісти на питання про те, що ви їсте на сніданок.

1 ことばの準備

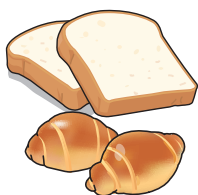
Подготовка до слів

【朝ごはん】

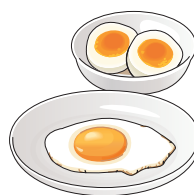
a. ご飯



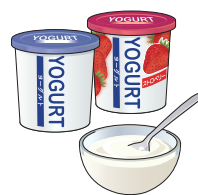
b. パン



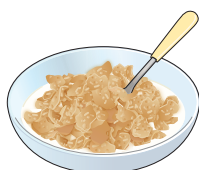
c. 卵



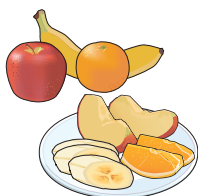
d. ヨーグルト



e. シリアル



f. 果物



g. サラダ



h. みそ汁



i. スープ



j. 牛乳



k. トマトジュース



l. オレンジジュース



m. りんごジュース



(1) 絵を見ながら聞きましょう。🔊 05-30

Слухайте, дивлячись ілюстрації.

(2) 聞いて言いましょう。🔊 05-30

Слухайте та повторюйте слова.

(3) 聞いて、a-m から選びましょう。🔊 05-31

Прослухайте та виберіть з a-m.

2 ^{かいわ} ^き 会話を聞きましょう。

Прослухайте діалог.

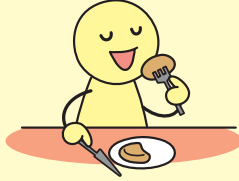

- ▶ ^{ステイシー} ステーシーさん、^{アミラ} アミラさん、^{マーク} マークさん、^{まつだ} 松田さんの4人が、^{よにん} 昼休みに ^{ひるやす} 話しています。
 Steisy-san, Amira-san, Mark-san ta Maцyда-san розмовляють під час перерви на ланч.



(1) ^み ^{かいわ} ^き はじめに、スクリプトを見ないで会話を聞きましょう。🔊 05-32

^{よにん} 4人は、^{あさ} 朝ご飯に ^{はん} 何を ^{なに} 食べますか。何を ^の 飲みますか。メモしましょう。言っていないときは、「—」をかきましょう。

Спочатку прослухайте діалог, не дивлячись на текст. Що у кожного з них на сніданок? Що вони п'ють? Занотуйте. Напишіть «—», якщо це не згадано.

	ステイシーさん	アミラさん	マークさん	まつだ 松田さん
^た ^た 食べます (食べる) 				
^の ^の 飲みます (飲む) 				

(2) スクリプトを見ながら聞きましょう。🔊 05-32

Прослушайте діалог знову. На цей раз слідкуйте за текстом.

アミラ：朝^{あさ}ご飯^{はん}、いつも、何^{なに}、食^たべますか？

ステーションさんは？

ステーション：私^{わたし}は、シリアル^たを食^たべます。果物^{くだもの}も食^たべます。

松田^{まつだ}：へー。アミラさんは？

アミラ：えーと、私^{わたし}は、パン^たと、卵^{たまご}と、ヨーグルト^たをよく食^たべます。

松田^{まつだ}：マークさんは？

マーク：あー、私^{わたし}は、朝^{あさ}ご飯^{はん}は、あまり^た食^たべません。牛乳^{ぎゅうにゅう}を飲^のみます。

松田^{まつだ}さんは？

松田^{まつだ}：私^{わたし}も、食^たべないです。水^{みず}を飲^のみます。

ステーション・アミラ：え～！

朝^{あさ}ご飯^{はん} | сніданок | いつも | завжди | よく | часто | あまり | рідко

え～！ E!? (驚^{おどろ}いたことを表^{あらわ}す | виражає здивування)


 かたち ちゅうもく
形に注目

(1) 音声^{おんせい}を聞いて、^き_____にことば^かを書きましよう。 05-33 05-34
 Прослухайте записи та заповніть пропуски.

あさ^{あさ}はん^{はん}、いつも、なに^{なに}に^た食べますか？

わたし^{わたし}、シリアル^{シリアル} _____ ^た食べます。

ぎゅうにゅう^{ぎゅうにゅう} _____ ^の飲みます。

わたし^{わたし}、あさ^{あさ}はん^{はん}は、あまり^{あまり}食べ^た _____。

わたし^{わたし}も、食べ^た _____。

❗ 食べるもの、飲むものを言うとき、どんな助詞^{じょし}を使^{つか}っていましたか。 → 文法ノート ④

Яку частку використовували, коли мовці розмовляли про те, що вони їдять та п'ють?

❗ 食べないことを言うとき、どう言^いっていましたか。 → 文法ノート ⑤

Який вираз вживався, щоб сказати, що вони не їдять сніданок?

あさ^{あさ}はん^{はん}、_____、なに^{なに}に^た食べますか？

わたし^{わたし}、パン^{パン}と、たまご^{たまご}と、ヨーグルト^{ヨーグルト}を _____ ^た食べます。

あさ^{あさ}はん^{はん}は、 _____ ^た食べません。

❗ 頻度^{ひんど}を言うとき、どんなことば^{ことば}を使^{つか}っていましたか。 → 文法ノート ⑥

Які слова вжито, коли розмовляють про те, наскільки часто вони щось роблять?

(2) 形^{かたち}に注目^{ちゅうもく}して、会話^{かいわ}をもういちど聞きましよう。 05-32

Прослухайте діалоги знову, звертаючи увагу на вживані вирази.

3 ^{あさ} ^{はん} ^{はな} 朝ご飯について話しましょう。

Поговоріть про сніданок.

^{あさ} ^{はん} ^{なに} ^た 朝ご飯、いつも、何、食べますか？

^{たまご} ^た パンと卵を食べます。

^{ぎゅうにゅう} ^の 牛乳を飲みます。

シリアルをよく^た食べます。

^{あさ} ^{はん} ^た 朝ご飯は、あまり食べません。

(1) ^{かいわ} ^き 会話を聞きましょう。🔊 05-35

Прослушайте діалог.

(2) シャドーイングしましょう。🔊 05-35

Виконайте тіньовий повтор діалогів.

(3) ^{あさ} ^{はん} ^{なに} ^た 朝ご飯に何を食べるか、^{たが} ^き お互いに聞きましょう。

Що ви їсте на сніданок? Спитайте один одного.

5. きょう あさ はん
今日の朝ご飯Can-do
20

しょくじ しゃしん かんたん せつめい エスエヌエス どうこう
 食事の写真に簡単な説明をつけて、SNS に投稿することができる。
 Можете написати просте пояснення про світлину їжі та зробити запис у соцмережах.

1 SNS に投稿しましょう。

Зробіть запис в соцмережі.

▶ SNS に自分の朝ご飯の写真を投稿します。

Ви публікуєте світлину вашого сніданку в соцмережі.

(1) 例を読みましょう。

Прочитайте приклад.

(例 例) приклад)

Lifegrace

検索

artun_wunderbar

投稿 189 件 フォロワー 235 人 フォロワー 538 人



artun_wunderbar

きょうのあさごはん

- ・ごはん
- ・みそしる
- ・やさいサラダ
- ・さかな
- ・たまご
- ・なっとう

いただきます！



大切なことば

きょう

今日 | いただきます дякую за їжу! (ввічливий вираз, який кажуть перед їжею)

(2) 自分の朝ご飯を投稿しましょう。

Зробіть запис про ваш сніданок.



2 ほかに人の投稿を見てみましょう。

Подивіться на записи інших людей.

ちょうかい
聴解スクリプト1. さかな す
魚、好きですか？①  05-01さ さ き さかな す
佐々木：カムラーさん、魚、好きですか？

カムラー：はい、好きです。

さ さ き にく
佐々木：肉は？

カムラー：肉も好きです。

②  05-02さ さ き さかな す
佐々木：マリさんは、魚、好きですか？

マリ：はい、好きです。

さ さ き にく
佐々木：肉は？

マリ：肉は好きじゃないです。

③  05-03さ さ き
佐々木：ルイスさんは？ルイス：さかな す にく やさい す
魚は好きじゃないです。肉と野菜が好きです。④  05-04さ さ き
ルイス：佐々木さんは？さ さ き わたし さかな す やさい す
佐々木：私は魚が好きです。野菜も好きです。ルイス：にく
肉は？さ さ き にく す
佐々木：肉は好きじゃないです。

2. わさびは、ちょっと…

①  05-11

A：日本の食べ物、何が好きですか？

B：私は、うどんが好きです。

A：そばは？

B：そばも好きです。

②  05-12

A：日本の食べ物、何が好き？

B：えーと、天ぷらが好きです。

A：へー。

B：牛丼も、カレーも好きです。

A：そう。

③  05-13

A：日本の食べ物、何が好きですか？

B：私は、納豆が好きです。

A：そうですか。すごい！梅干しは？

B：あ、梅干しは、ちょっと……。

④  05-14


A：日本の食べ物、何が好きですか？


B：すしが好きです。


A：わさびは、だいじょうぶですか？


B：あ、わさびは、ちょっと……。

3. お茶、飲みますか？

- ①  05-20
- A : セシルさん、お茶、飲みますか？
- B : あ、はい、お願いします。
- A : はい、どうぞ。
- B : ありがとうございます。

- ②  05-21
- A : 羅さん、お酒、飲む？
- B : いえ、けっこうです。
- A : あ、そう。
- B : ありがとうございます。

- ③  05-22
- A : イリヤスさん、何、飲む？
- B : じゃあ、コーヒー、お願いします。
- A : はい、コーヒー。
- B : ありがとうございます。

- ④  05-23
- A : ルシアさん、何、飲みますか？
- B : じゃあ、ビール、お願いします。
- A : ビールね。どうぞ。
- B : あ、どうも。

かん	じ	の	こ	と	ば
漢	字				

1 よんで、意味を確認しましょう。

Прочитайте та перевірте значення наступних канджі.

みず
水

水 水 水

た
食べます

食べます 食べます 食べます

の
飲みます

飲みます 飲みます 飲みます

2 _____ の漢字に注意して読みましょう。

Прочитайте наступне, звертаючи пильну увагу на канджі з _____.

① A : 何、飲みますか？

B : じゃあ、水、お願いします。

② パンとヨーグルトを食べます。

3 上の _____ のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。

Введіть слова з _____ зверху, використовуючи клавіатуру або смартфон.

ぶんぽう
文法ノート

①

Nが好きです

Nは好きじゃないです

にく やさい す
肉と野菜が好きです。

Я люблю м'ясо та овочі.

さかな す
魚は好きじゃないです。

Я не люблю рибу.

- Ці вирази вживаються, щоб сказати, що ви любите та що вам не подобається.
- 好き(な) (я люблю) — це ナ-прикметник (→ Урок 7 ④), після нього вживають です, щоб створити речення.
- Щоб сказати, що вам щось не подобається, замініть ~です на ~じゃないです, щоб створити заперечне речення. Ви також можете використовувати форму ~じゃありません.
- Об'єкт для 好き показують, додаючи частку が після іменника. Як в 肉と野菜が. Але в багатьох заперечних реченнях об'єкт вже був згаданий, тому частка が часто змінюється на は (приклад ②).
- Коли питають когось про те, що їм подобається, використовуйте питальне слово 何(なに) (що), додайте か в кінці речення та промовляйте з висхідною інтонацією (приклад ③).
- 好き嫌いを表すときの言い方です。
- 「好き(な)」はナ形容詞 (→第7課④) で、後ろに「です」をつけて文を作ります。
- 好きじゃないことを表すときは、「~です」を「~じゃないです」に変えて否定文にします。「~じゃありません」という形もあります。
- 「好き」の対象は、「肉と野菜が」のように、名詞のあとに助詞「が」をつけて示します。ただし、否定文では、対象となるものがすでに話題になっている場合が多いので、助詞「が」は「は」に変わることが多いです (例②)。
- 何が好きかをたずねるときは、疑問詞「何」を使って、文末に「か」をつけて、上昇イントネーションで発音します (例③)。

【例】 ▶ ① 私は、魚が好きです。肉は好きじゃないです。
わたし さかな す にく す
 例 1 Я люблю рибу. Я не люблю м'ясо.

▶ ② A : 肉、好きですか?
にく す
 A 1 Ви любите м'ясо?

B : はい、好きです。
す
 B 1 Так, я його люблю.

A : 野菜は?
やさい
 A 1 А овочі?

B : 野菜は好きじゃないです。
やさい す
 B 1 Я не люблю овочі..

▶ ③ A : 日本の食べ物、何が好きですか?
にほん たもの なに す
 A 1 Які японські страви ви любите?

B : 天ぷらが好きです。
てん す
 B 1 Я люблю темпура.

◆ Короткий огляд **好きです** 「好きです」のまとめ

твердження 肯定	Nが好きです	さかな ^す 魚が好きです。 Я люблю рибу.
заперечення 否定	Nは好きじゃないです (Nは好きじゃありません)	にく ^す 肉は好きじゃないです。 (肉は好きじゃありません。) Я не люблю м'ясо.
питання 疑問	N (は) 好きですか?	やさい ^す 野菜、好きですか? Ви любите овочі?
	何が好きですか?	にほん た もの なに ^す 日本の食べ物、何が好きですか? Які японські страви ви любите?

2

Nは ちょっと…

わさびは、ちょっと…。

Я не дуже люблю васабі.

- Цей вираз використовується, щоб м'яко сказати якесь заперечення. В цьому уроці він використаний, щоб сказати, що ви не дуже любите щось, коли вас питають про харчові вподобання.
- Першим значенням **ちょっと** є **少し** (трохи). Коли кажуть **~はちょっと…** без вимовляння закінчення речення, це значить, що щось **ちょっとだめです** (не добре для мене) або **ちょっと苦手です** (мені це не подобається).
- 否定的なことを相手に柔らかく伝える言い方です。この課では、食べ物の好みを聞かれて、苦手だということを伝えるときに使っています。
- 「ちょっと」は、もともとは「少し」という意味です。「~はちょっと…」のように、最後まで言わないことによって、「ちょっとだめです」「ちょっと苦手です」ということを表します。

【例】 ▶ A : 日本の食べ物、何が好きですか?
Які японські страви ви любите?

B : 天ぷらが好きです。
Я люблю темпура.

A : 刺身は?
А сашімі?

B : 刺身は、ちょっと…。
Я не дуже люблю сашімі.

3

V- ますか? (マス-форма けい マス形)V- る? (辞書形 じしょけい 辞書形)

お茶、飲みますか?

Хочете зелений чай?

何、飲む?

Ви хочете щось пити?

- Ці вирази використовуються, щоб спитати, вживаючи дієслово. Вони використовуються для запитання про чийсь наміри. В цьому уроці вони використовуються, щоб спитати, що хоче пити людина.
 - Форма відмінювання, що закінчується на **ます**, як, наприклад, **飲みます**, називається **マス-форма**. **マス-форма** — це ввічливий спосіб мовлення, вона використовується при розмові з незнайомими людьми, з вищими за статусом або старшими. Щоб спитати, додайте **か** в кінці речення та промовляйте з висхідною інтонацією, як в **飲みますか?**.
 - Базова форма дієслова називається **словниковою формою** (форма, яка використовується в заголовках словникових статей). **飲む** (пити) — **словникова форма**, а **飲みます** — **マス-форма**. Зі **словниковою формою** ви можете задати питання, просто вимовивши її з висхідною інтонацією, як **飲む?**. Це неформальна мова, що використовується в розмові і вживається з друзями або підлеглими.
 - На рівнях **『入門』** та **『初級』** більше можливостей розмовляти, вживаючи **マス-форму**, тому ви здебільшого будете вчити **マス-форму**. Старайтеся навчитися розуміти почуті вами вирази з вживанням **словникової форми**. Коли ви вчитимете дієслова, старайтеся запам'ятати їх разом зі **словниковою формою**. Ви вчитимете правила відмінювання для створення **マス-форми** зі **словникової форми** в **『初級1』**.
 - Коли вам запропонували напій або щось інше, ви приймаєте це, кажучи **はい、お願いします** (Так, будь ласка). Щоб відмовитися, відповідайте **いえ、けっこうです** (Ні, дякую) (приклад ①).
 - Коли питаєте когось, що він хоче пити, вживайте **питальне слово 何** (що), щоб задати запитання. Коли відповідаєте, кажіть **お願いします** після назви того, що ви хочете пити (приклади ② та ③).
- 動詞を使った質問の言い方です。相手の意志をたずねるときに使います。この課では、飲む物を質問するときに使っています。
 - 「飲みます」のように、「ます」で終わる動詞の活用形を「マス形」と呼びます。「マス形」は丁寧な言い方で、知らない人や目上の人と話すときに使われます。疑問文は、文末に「か」をつけて、「飲みますか?」のように上昇イントネーションで発音します。
 - 動詞の基本形を「辞書形 (=辞書の見出しに出てくる形)」と呼びます。「飲む」が辞書形で、「飲みます」はそのマス形です。辞書形の場合、「飲む?」のように上昇イントネーションで発音するだけで疑問文になります。話し言葉で使われるカジュアルな言い方で、友達同士や目下の人に使われます。
 - 『入門』から『初級』の段階では、マス形を使って話す機会のほうが多いので、マス形を中心に勉強します。辞書形を使った言い方は、聞いてわかるようにしておきましょう。動詞を覚えるときは、辞書形をいっしょに覚えておくようにします。なお、辞書形からマス形を作る活用規則は、『初級1』で勉強します。
 - 飲み物などをすすめられて、受ける場合は「はい、お願いします。」、断るときは「いえ、けっこうです。」と答えます (例①)。
 - 何を飲むかたずねる場合は、疑問詞「何」を使って質問します。答えるときは、飲みたいもののあとに「お願いします。」をつけて言います (例②③)。

【例】 ▶ ① A : コーヒー、飲みますか?
れい 例 の の
приклад Ви хочете кави?

B : はい、お願いします。
ねが
Так, будь ласка.

A : ミルクは?
А молоко?

B : いえ、けっこうです。
Ні, дякую.

▶ ② A : 何、飲みますか?
なに の
Що ви хочете пити?

B : 紅茶、お願いします。
こうちゃ ねが
Чай, будь ласка.

▶ ③ A : 何、飲む?
なに の
Що ти хочеш пити?

B : オレンジジュース、お願いします。
ねが
Апельсиновий сік, будь ласка.

4

NをV-ます

シリアルを食べます。
た

Я їм пластівці.

- マス-形式は動詞のマス形は、意志を表すだけでなく、事実や習慣を表すときにも使われます。この課では、朝食の習慣を話すときに使っています。
- 動詞の目的語は、「シリアルを」のように、名詞に助詞「を」をつけて動詞の前に置きます。「を」と書いて「お」と読みます。「シリアル」は「食べます」の目的語です。
- 質問する場合、目的語を示す助詞「を」は省略されることが多いです。下の例の「いつも、何、食べますか?」は、「何を」の「を」が省略された形です。④の「お茶、飲みますか?」も同様です。

【例】 ▶ A : 朝ご飯、いつも、何、食べますか?
れい 例 あさ はん なに た
приклад Що ви звичайно їсте на сніданок?

B : ごはんとみそ汁を食べます。
しる た
Я їм рис та суп місо.

A : Cさんは?
А ви, С-сан?

C : 私は、パンと果物を食べます。ジュースを飲みます。
わたし くだもの た
Я їм хліб та фрукти. Я п'ю сік.

5

(Nは)

V- ません

V- ないです

わたし あさ はん た
私は、朝ご飯は、あまり食べません。
Я зазвичай не снідаю.

わたし た
私も、食べないです。
Я теж не снідаю.

- Це способи сказати заперечне дієслівне речення.
- Замініть ~ます на ~ません, щоб створити заперечне речення. 食べません — це заперечна форма від 食べます.
- В заперечних реченнях частка を, що позначає об'єкт, часто змінюється на は, як в 朝ご飯は.
- 食べないです має те ж значення, що й 食べません. Це заперечна форма (Най-форма) словникової форми 食べる (їсти), до якої додається です. Ви вчитимете правила використання для створення Най-форми зі словникової форми в 『初級1』.
- Є два способи сказати заперечне дієслівне речення: ~ません та ~ないです. Простіше змінити ~ます на ~ません, тому ми вчитимемо форму ~ません в 『入門』. Але в реальній розмовній мові часто використовується форма ~ないです. Запам'ятайте її, щоб зрозуміти, коли ви її почуєте.
- 動詞文の否定の言い方です。
- 「~ます」を「~ません」に変えると否定文になります。「食べません」は「食べます」の否定形です。
- 否定文では、「朝ご飯は」のように、目的語を示す助詞「を」は「は」に変わることが多いです。
- 「食べないです」は、「食べません」と同じ意味です。辞書形「食べる」の否定形 (=ナイ形) の「食べない」に「です」をつけた形です。辞書形からナイ形を作る活用規則は『初級1』で勉強します。
- 動詞文の否定の言い方には、「~ません」と「~ないです」の2つがあります。『入門』では、「~ます」を「~ません」に変えるほうが簡単なので「~ません」の形を勉強します。ただし、実際の話しことばでは「~ないです」の形が使われることが多いので、聞いたときにわかるようにしておきましょう。

れい ▶ A : 朝ご飯、何、食べますか？
приклад Що ви звичайно їсте на сніданок?

あさ はん た
B : 朝ご飯は、食べません。
Я зазвичай не снідаю.

わたし た の
A : 私も、食べないです。コーヒーを飲みます。
Я теж не снідаю. Я п'ю каву.

◆ Дієслівне речення (не-минуле) 動詞文 (非過去)

твердження 肯定	V-ます (マス-форма マス形) シリアル ^た を食べます。 Я їм пластівці.
питання 疑問	V-ますか? なに ^た 、 ^た 食べますか? Що ви їсте?
заперечення 否定	V-ません V-ないです あさ ^{はん} ごはん ^た は、 ^た 食べません。 あさ ^{はん} ごはん ^た は、 ^た 食べないです。 Я не снідаю.

⑥ **いつも/よく V-ます** < Частота ^{ひんど} 頻度 >
あまり V-ません

わたし^{たまご} 私は、パンと、卵と、ヨーグルトをよく^た食べます。
Я часто їм хліб, яйця та йогурт.

あさ^{はん} 朝ごはんは、あまり^た食べません。
Я зазвичай не снідаю.

- Ці вирази використовуються, щоб розказати про частоту.
- いつも (завжди), よく (часто) та あまり (рідко) — прислівники, їх ставлять перед дієсловом. Порядок слів може бути або よくヨーグルトを食べます, або ヨーグルトをよく食べます.
- あまり використовується в заперечних реченнях та вказує на те, що щось трапляється рідко.
- 頻度を表す言い方です。
- 「いつも」「よく」「あまり」は副詞で、動詞の前に置かれます。語順は、「よくヨーグルトを食べます」「ヨーグルトをよく食べます」のどちらでもかまいません。
- 「あまり」は、否定文といっしょに使い、頻度が低いことを表します。

【例】 ▶ A : 朝ごはん、いつも、なに^た、^た食べますか?
приклад Що ви звичайно їсте на сніданок?

B : パンを食べます。果物をよく^た食べます。
Я їм хліб. Я часто їм фрукти.

▶ A : たまご^た 卵を食べますか?
Ви їсте яйця?

B : たまご^た は、あまり^た 食べません。
Я рідко їм яйця.

日本の生活
TIPS

● 日本の食べ物 (刺身と寿司 / 天ぷら / うどんとそば / カレー)

Японські страви (сашімі та суші / темпура / удон та соба / каррі)

▶ 刺身と寿司 Сашімі та суші

Сашімі — це тонко нарізана свіжа сира риба, яку їдять з соєвим соусом або іншими приправами. Це широко відома страва японської кухні. В сашімі нарізану рибу не просто викладають на тарілку, а красиво декорують. Під сашімі кладуть інші інгредієнти — наприклад, тонко нарізану редьку, морські водорості та *shiso* (японська трава типу м'яти). Це називається *sashimi no tsuma* (гарніри сашімі). Їх можна їсти, але це не обов'язково.

Суші — це сашімі з рисом, до якого додають оцет. Ця страва стає все більш популярною у всьому світі. Існує кілька видів суші, такі як *nigiri-zushi* (рис для суші, сформований вручну, із шматочком риби зверху), *maki-zushi* (рис для суші з начинкою, загорнутий у лист морських водоростей), *chirashi-zushi* (чашка або коробка з рисом для суші, доповненого різними інгредієнтами) і *oshi-zushi* (рис для суші з начинкою, запресований в рамку або коробку). Якщо ви йдете в спеціалізований ресторан, суші можуть бути дуже дорогими, але є також багато недорогих ресторанів суші. *Kaiten-zushi* — це тип ресторану, де суші доставляють клієнтам на конвеєрі. Суші в цих ресторанах порівняно дешеві. Суші також можна придбати в мережах суші, де продають суші, які можна забрати з собою, в супермаркетах та мінімаркетах.

刺身は、新鮮な生の魚を薄く切って、しょうゆなどをつけてそのまま食べる料理で、代表的な日本料理の1つです。魚の切り身をただ並べるだけではなく、見た目が美しく見えるように、きれいに盛り付けるのも特徴です。刺身の下には細く切った大根や海藻、シソなどが置かれ、これらを「刺身のつま」といいます。刺身のつまは食べることもできますし、食べないで残してもいいです。

寿司は、刺身を酢飯といっしょに食べる料理で、現在では世界中に広まっています。「にぎり寿司」「巻き寿司」「ちらし寿司」「押し寿司」など、いくつか種類があります。本格的な寿司屋に行くと非常に高い料金になることもありますが、値段を抑えた店も多くあります。「回転寿司」という、寿司がベルトコンベアで運ばれてくるシステムの店は、比較的安い値段で寿司が食べられます。また、テイクアウトの寿司チェーン店や、スーパー、コンビニなどでも、気軽に買うことができます。



Sashimi 刺身



Nigiri-zushi にぎり寿司



Kaiten-zushi 回転寿司

▶ 天ぷら Темпура



Темпура виготовляється шляхом смаження у клярі з пшеничного борошна у фритюрі морепродуктів, таких як креветки та риба, або овочів, таких як гарбуз та баклажани. Це традиційна японська страва. Розповідають, що назва страви походить від португальського слова *tempero* (приправа). Темпуру можна їсти з соусом, в який її вмочують, або з сіллю. Її також подають з рисом або локшиною, такою як соба або удон.



天ぷらは、エビや魚などの魚介類や、カボチャ、ナスなどの野菜に、小麦粉などから作った衣をつけ、油で揚げた料理です。伝統的な日本料理ですが、「天ぷら」の語源はポルトガル語の「tempero (調味料)」に由来すると言われています。天ぷらは、つゆにつけて、または塩をかけて食べます。ご飯の上のせたり、そばやうどんの上のせたりする食べ方もあります。

▶ うどんとそば Удон та соба

Удон та соба — типові види японської локшини. Удон виготовляють відварюванням товстої білої локшини, зробленої з пшеничного борошна. Соба — локшина з гречаного борошна. І удон, і собу можна подавати в гарячому супі, або спочатку відварити, а потім охолодити у воді і подавати на тарілці з соусом, в який її вмочують.

Є спеціалізовані ресторани, де подають тільки удон або собу, але багато ресторанів з соба пропонують у меню як удон, так і собу, і ви можете вибирати. На багатьох залізничних станціях є ресторани удон та соба. Там подають локшину дешево і швидко, вони дуже зручні, коли ви поспішаєте.

У Японії люди їдять локшину, таку як удон і соба, з шумом та хлюпаючи, тому що всмоктування локшини робить її смачнішою. Це також спосіб повідомити, наскільки смачна локшина, через звук, а не слова. Чому б не потренуватися, спробувавши їсти таким чином локшину — удон і собу?

Наведемо кілька прикладів типів удоно та соби.

和食の麺類の代表的なものが、うどんとそばです。うどんは、小麦粉から作った白くて太い麺をゆでて作ります。そばは、そば粉から麺を作ります。うどんもそばも、温かいつゆに入れて食べる食べ方と、ゆでたあと水で冷やした麺を皿に盛り、濃い目のつゆにつけて食べる食べ方があります。

うどん、そばは、一方だけを扱う専門的な店もありますが、多くのそば屋では、うどんとそばの両方がメニューにあり、選ぶことができます。電車の駅にはたいてい、うどんとそばの店があり、安く、しかも短い時間で提供されるので、急いでいるときなどに便利です。

日本でうどんやそばなどの麺類は、「ズルズルッ」と音を立てて食べます。これはこのほうが香りを楽しめるという理由や、「おいしい」とことばで言う代わりに音で伝えるという意味があります。自分でも音を立ててうどんやそばを食べられるよう、練習してみるといいでしょう。

うどん、そばのメニューには、以下のようなものがあります。

◇ かけうどん／かけそば

Удон або соба в гарячому супі без інших інгредієнтів.

具が入っていない、温かいつゆに入ったうどん・そば。

◇ ざるうどん／ざるそば

Zaru — це кошик, зроблений з бамбука. Локшина, охолоджена в воді, або приготована та остуджена, подається в *zaru*, її їдять, вмочуючи в соус.

ざるは竹で編んで作った器。水で冷やし、冷たくした麺をざるに盛り、つゆをつけて食べる。

◇ きつねうどん／きつねそば

Kitsune значить «лисиця». Такий удон або соба подають зі смаженим у фритюрі тофу. В регіоні Кансай такий удон називають *kitsune* (лисячий), а соба — *tanuki* (єнотовий).

きつねは“fox”の意味。油揚げをのせたもの。関西では、うどんは「きつね」、そばは「たぬき」と言う。

◇ 月見うどん／月見そば

Tsukimi значить «милування місяцем». Такий удон або соба подають з сирим яйцем.

月見は“moon viewing”の意味。生卵をのせたもの。

◇ 天ぷらうどん／天ぷらそば

Цей удон або соба подають з темпурою — наприклад, з креветки.

エビなどの天ぷらをのせたもの。



Kitsune-udon きつねうどん



Tsukimi-soba 月見そば



Zaru-soba ざるそば

▶ カレー Karri



Каррі — страва індійської кухні, яка була привезена в Японію через Англію в епоху Мейджі (1868–1912). Після цього в Японії склався свій оригінальний стиль каррі. Японське каррі відрізняється від індійського або тайського каррі. Соус готується густим, в ньому використовується пшеничне борошно. Його подають разом з рисом, це власне і є «каре райсу».

Кажуть, що японці їдять каррі в середньому більше одного разу на тиждень. Каррі подають в багатьох ресторанах, включаючи ресторани комплексного харчування, ресторани соба та ресторани *gyuu-don*. Часто в Японії каррі включають в меню ресторанів, де можна за певну суму їсти скільки завгодно. Таким чином, каррі дуже популярне в Японії, і його навіть називають національною японською стравою.

Ви можете легко приготувати японське каррі, використовуючи брикети каррі, що продаються в магазинах. Хочете спробувати самі його приготувати? В багатьох місцях також продається каррі в пакеті для варіння. Його можна приготувати, просто помістивши весь пакет у окріп. Зручно мати трохи такого каррі вдома, щоб мати можливість швидко та легко приготувати їжу.

カレーは、インドの料理が、イギリスを経由して明治時代(1868-1912)に日本に入り、そのあと日本でオリジナルのスタイルになった料理です。日本のカレーは、インドやタイのカレーとは違い、小麦粉を使い、とろみがついているのが特徴です。ご飯にかけて、「カレーライス」として食べます。

日本人は平均して週に1度以上カレーを食べると言われています。定食屋、そば屋、牛丼屋など、たいていの飲食店ではカレーを食べることができます。日本でビュッフェスタイルの食事をする、たいていメニューにカレーがあります。このように、カレーは日本では非常に人気があり、日本の「国民食」とも言われています。

市販のカレールーを使うと簡単に作ることができるので、自分で作ってみるのもいいでしょう。また、袋のままお湯に入れればできるレトルト食品もたくさん売られていますので、買っておくと、手をかけずに食事を作りたいときなどに便利です。

どんぶりもの

● 丼物 Домбурі-моно (чашка рису з різними інгредієнтами)

Donburi-mono — це чашка рису, покритого різними інгредієнтами. Назви страв типу *donburi-mono* створюються шляхом додавання *~don* після основного інгредієнта — наприклад, *gyuu-don* та *katsu-don*. Крім *gyuu-don*, який згадується в основному тексті, є багато інших *~don* з назвами, які вказують на головний інгредієнт.

丼にご飯を入れ、その上に具材をのせた料理を丼物といいます。丼物は、「牛丼」「カツ丼」のように、うしろに「~丼」がついた品名で呼ばれます。本文に登場した牛丼以外にも、上に何をのせるかによって、さまざまな種類の「~丼」があります。

ぎゅうどん

▶ 牛丼 Гю-дон (чашка рису з яловичиною)

В цій страві в чашку з рисом накладають тонкі скибки яловичини, обсмажені з цибулею та заправлені солоно-солодким соусом. Іноді до нього також подають червоний маринований імбир. В Японії є кілька мережевих ресторанів *gyuu-don*, такі як *Yoshinoya*, *Matsuya* та *Sukiya*.

У цих мережевих ресторанах можна скуштувати *gyuu-don* дешево, це популярна повсякденна їжа.

薄く切った牛肉とたまねぎを炒め、甘辛いつゆで味をつけ、ご飯にのせた丼です。紅ショウガをのせることもあります。日本には「吉野家」「松屋」「すき家」など、牛丼のチェーン店がいくつかあり、安い値段で牛丼を食べることができるので、気軽な食事として人気があります。



▶ **カツ丼** どん Кацу-дон (чашка рису з свинячою котлетою)

В цій страві в чашку з рисом накладають тушковану *ton-katsu* (свинячу котлету) та цибулю та подають з яйцем. Цю страву можна замовити в спеціалізованих ресторанах *ton-katsu* та інших ресторанах, таких як ресторани комплексної їжі або ресторани соба.

豚カツをタマネギといっしょにつゆで煮込み、卵でとじたものをご飯にのせます。豚カツの店のほか、定食屋やそば屋などでもメニューにあります。



▶ **親子丼** おやこどん Ояко-дон (чашка рису з куркою та яйцем)



Це також звичайна страва у ресторанах із комплексними стравами та ресторанами соба. Його іноді також подають у ресторанах *yakitori* (курячі шашлички). Це чашка з рисом, укритим тушкованою куркою та зеленою або звичайною цибулею з яйцем. Страва називається *oyako* (батьки і діти), тому що використовуються курка та яйця. В деяких ресторанах також подають таку чашку рису зі свининою або яловичиною замість курки. Це *tanin-don* (*tanin* буквально означає «чужа людина»).

これも、定食屋やそば屋で一般的なメニューです。焼き鳥の店で出されることもあります。鶏肉をネギ、またはタマネギといっしょにつゆで煮込み、卵でとじたものをご飯にのせた丼です。鶏肉と卵を使うことから、「親子」という名前がついています。鶏肉の代わりに豚肉や牛肉を使った「他人丼」をメニューに載せている店もあります。

▶ **海鮮丼** かいせんどん Кайсен-дон (чашка рису з морепродуктами)

В такій чашці рис вкритий різними типами сашімі. Ці страви мають різні назви в залежності від типу сашімі — наприклад, *taguro-don* (чашка з рисом, вкритим тунцем), або *sake-ikura-don* (чашка з рисом, вкритим лососем та ікрою лосося).

いろいろな刺身をご飯の上のせて作る丼です。刺身の種類によって、「まぐろ丼」「鮭イクラ丼」等の名前がつくこともあります。



▶ **鰻丼** うなどん Уна-дон (чашка рису з вугром)



Зверху на рис кладуть вугра, розрізаного та приготовленого в соєвому соусі. *Una-don* вищого сорту подається в лакованих коробках і називається *una-juu*. Залежно від розміру вугра їх іноді поділяють на категорії 松 (сосна), 竹 (бамбук) і 梅 (слива). Як правило, порядок ранжування від найвищого до нижчого є 松, 竹, 梅. Найвищий ранг зазвичай 松 (але це може бути по-різному залежно від ресторану). В спеціалізованих ресторанах вугор може коштувати досить дорого, але ви можете поїсти його за нижчими цінами в таких закладах, як мережеві ресторани *gyuu-don*.

В Японії є звичай їсти вугра в День Бика в середині літа, і багато людей в цей день їдять *una-don* або *una-juu*.

鰻の蒲焼きをご飯にのせて食べます。高級なものは、丼の代わりに重箱を使い、「鰻重」という名前になります。鰻の大きさなどによって「松」「竹」「梅」というランクがつけられていることもあります。この場合、一般的には松>竹>梅の順位で、松がいちばんランクが高いのが普通です(ただし、店によって異なる場合があります)。鰻は専門店を食べるとかなり高い料理ですが、牛丼のチェーン店などで比較的安く食べることもできます。

日本では夏の「土用の丑の日」に鰻を食べる習慣があり、この日にはたくさんの人が鰻丼や鰻重を食べます。

外国人の苦手な日本の食べ物 がいくじん にがて にほん た もの Японські страви, які часто не подобаються іноземцям

Чи є у вашій країні страви, які часто не подобаються іноземцям? В Японії іноземці часто не можуть їсти або не люблять *natto* і *umeboshi*, які зустрічаються в основному тексті, а також *shiokara*, яке було в меню *izakaya* в основному тексті. Звичайно, всі люди різні, і те, що люди можуть або не можуть їсти, у всіх відрізняється. Якщо у вас є можливість, чому б не спробувати якісь із наступних продуктів?

みなさんの国の食べ物の中には、外国人から苦手だと言われる食べ物がありますか？ 本文に登場した「納豆」と「梅干し」、居酒屋メニューにあった「塩辛」は、外国人から「食べられない」「苦手」という声がよく聞かれる日本の食べ物です。もちろん好みは人それぞれですし、食べられるものも食べられないものも人によってさまざまです。機会があれば、試してみてください。

▶ なっとう 納豆 Natto

Natto виробляється ферментацією соєвих бобів, воно має специфічний запах і тягнеться липкими нитками. Це звичайна для сніданку японська страва, але є також багато японців, які не люблять *natto*. Зокрема, люди з регіону Кансай їдять *natto* менше, ніж люди з регіону Канто. Воно вважається типовим прикладом японської їжі, яку не люблять іноземці, тому японців вражають і дивують іноземці, які кажуть, що їм подобається їсти *natto*.

納豆は大豆を発酵させて作った食品で、独特のおいと、糸を引く粘りがあります。日本の朝食のメニューとして一般的な食品ですが、日本人でも、納豆が苦手な人は多いです。特に、関西の人は、関東の人と比べると、あまり納豆を食べません。「外国人が苦手な日本の食べ物」の典型として考えられているので、外国人が「納豆が好き」というと、感心したり驚いたりする日本人もいるでしょう。



▶ うめぼし 梅干し Umeboshi



Umeboshi виробляються маринуванням слив у солі, вони надзвичайно кислі. Їх додають в рисові кульки, їжу в коробках, *ochazuke* (відварений рис, залитий чаєм). Це також популярний продукт здорового харчування. Однак дехто не любить їх через кислий смак.

梅干しは梅の実を塩漬けにして作った食品で、非常に酸っぱいのが特徴です。おにぎり、お弁当、お茶漬けなどに使われ、健康食品としても人気がありますが、その酸っぱさのため、苦手という人もいます。

▶ しおから 塩辛 Shiokara

Shiokara виготовляється шляхом подрібнення морепродуктів, таких як кальмари, включаючи їх нутрощі, їх маринують у солі, а потім ферментують. Її подають до рису або їдять як закуски до алкогольних напоїв. Іноземці, які не люблять *shiokara*, часто кажуть, що вона занадто солонна, виглядає неприємно або не можуть її їсти, оскільки вона містить нутрощі.

塩辛は、イカなど魚介類の身を内臓と合わせて刻み、塩漬けにして発酵させて作ります。ご飯にのせて食べたり、お酒のつまみとして食べたりします。塩辛が嫌いな外国人からは、「味がしょっぱすぎる」「見た目が気持ち悪い」「内臓というだけで無理」などの感想が聞かれます。



● にほんしゅ 日本酒 Sake



Саке виробляють з рису. По всій Японії є заводи, які виробляють різні марки саке. Вміст алкоголю зазвичай становить від 14% до 16%. Японською мовою *お酒* іноді означає саке, а іноді — будь-який алкогольний напій.

Саке, виготовлене виключно з рису, ферментованого рису та води, без будь-якого штучного алкоголю, називається *junmai-shu*. Саке, виготовлене з сильно шліфованого рису, з якого видалено зовнішній шар та залишена лише серцевина рису, називається *ginjyoo-shu*. *Junmai-shu* має м'який смак, тоді як *ginjyoo-shu* відоме своїм фруктовим ароматом.

За смаком саке буває *amakuchi* (солодке) або *karakuchi* (сухе). Саке з високим вмістом рису — це *amakuchi*, а нетерпке саке з високим вмістом алкоголю — *karakuchi*. Існують також різні способи вживання саке. Його можна подавати охолодженим *reeshu* (холодне саке), або підігрітим *atsukan* (гаряче саке).

Саке продається навіть у мінімаркетах, ним можна поласувати і в *izakaya*. Останнім часом також з'явилося багато японських барів із саке з усієї країни.

日本酒は米から作られます。日本各地に酒蔵があり、日本全国でさまざまな銘柄の日本酒が造られています。アルコールの度数はだいたい14～16%ぐらいです。日本語で「お酒」というときは、この日本酒のことを指す場合と、アルコール飲料全体を指す場合があります。

人工的なアルコールを使わないで、米と米麴と水だけから作った日本酒を「純米酒」といいます。また原料の米を削り、米の芯の部分を使って作った日本酒を「吟醸酒」といいます。純米酒は、まろやかな味わい、吟醸酒はフルーティーな香りが特徴です。

日本酒の味は「甘口」か「辛口」かに分けられます。米の成分が多く残った日本酒が「甘口」、アルコールの比率が高くさらっとした日本酒が「辛口」です。また飲み方は、冷やして飲むのが「冷酒」、温めて飲むのが「熱燗」です。

日本酒はコンビニでも売られていますし、居酒屋でも飲むことができます。最近では、日本全国の日本酒を集めた「日本酒バー」も各地にできています。

● にほん ちょうしょく 日本の朝食 Японські сніданки

Типовий японський сніданок включає такі страви, як рис, суп місо, смажена на грилі риба, яйця, сушені водорості, *natto* та соління. Однак все менше людей щодня їдять цей тип сніданку. Натомість все більше людей їдять сніданки в західному стилі, наприклад хліб та яйця. Також багато хто їсть прості сніданки. Наприклад, їдять тільки каші чи йогурт, або купують бутерброд у магазині. Дехто зовсім не снідає.

Суп місо — це суп, який готують шляхом розчинення місо в суповому бульйоні. Суп містить такі інгредієнти, як *tofu*, мор-



ські водорості *wakame* та редька. Суп місо не їдять ложкою. Замість цього тримають чашку в руці і п'ють прямо з неї. Якщо місо опустилося на дно чашки, злегка перемішайте суп паличками перед тим, як пити.

На сніданок також часто їдять сирі яйця. У світі не так багато країн, де яйця їдять сирими. У іноземців складається враження, що вживання сирих яєць може викликати хворобу. Проте в Японії, оскільки їх їдять сирими, яйця очищують і обробляють, тому сирі яйця безпечно їсти, якщо вони свіжі. Сирі яйця часто змішують з соєвим соусом або бульйоном, потім поливають рис і їдять у вигляді *tamago-kake-gohan* (білий рис, при-



правлений сирим яйцем). *Tamago-kake-gohan* їдять не тільки на сніданок, але і після вживання алкогольних напоїв. Іноді в меню *izakaya* ця страва вказана як “TKG”.

典型的な日本の朝食は、ご飯と味噌汁、焼き魚、卵、のり、納豆、漬け物などです。しかし、今ではこのような朝食を毎日食べる人は、少なくなりました。逆に、パンと卵などの西洋風の朝食を食べる人が増えています。朝食を簡単に済ませる人も多く、シリアル、ヨーグルトなどで済ます人や、コンビニでサンドイッチを買って朝食にする人などもあります。朝食を食べない人もいます。

味噌汁は、だしをとり、味噌を溶かしたスープです。豆腐、わかめ、大根などの具を入れます。飲むときはスプーンを使わないで、お椀を手に持って、口の近くに持って行って飲みます。味噌が沈んでいる場合は、箸で軽くかき混ぜてから飲みます。

朝食には、生卵を食べることもよくあります。世界で、卵を生のまま食べる国は、あまり多くないようです。外国の人にとっては、「食べたら病気になりそう」というイメージが先行する場合もあります。しかし、日本の卵は生で食べることを前提として洗浄、殺菌が行われているので、古い卵でなければ生で食べても安全です。生卵は、しょうゆ（または出し汁）と混ぜ、ご飯にかけた「卵かけご飯」にして食べることが多いです。「卵かけご飯」は、朝食だけではなく、お酒を飲んだあとに食べることもあります。居酒屋のメニューなどでは「TKG」と書かれることもあります。